

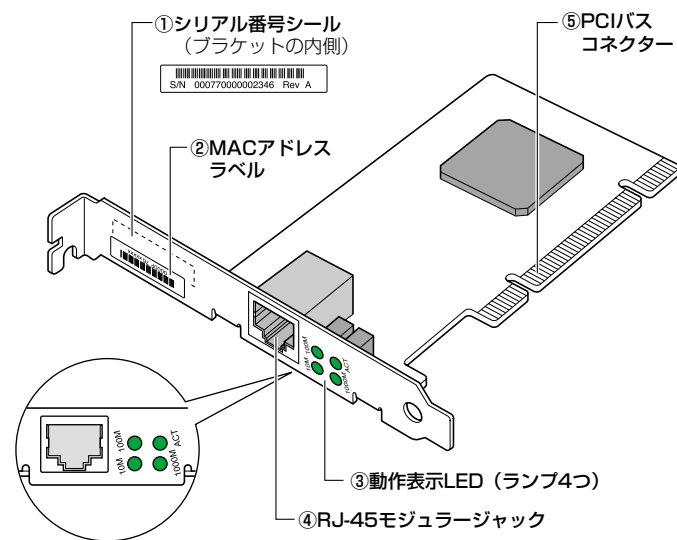
本紙の読み進め方

本紙では、Windows 98/Me での本製品のインストール作業について説明しています。Windows 98 (Second Edition を含む) をお使いの方は **[98]**、Windows Me をお使いの方は **[Me]** が付いたところをお読みください (画面は Windows Me のものを使っています)。

安全のために 必ずお守りください

| | | |
|---|---|---|
| <p>警告</p> <p>下記の注意事項を守らないと火災・感電により、死亡やけがの原因となります。</p> <p>分解や改造をしない 本製品は、取扱説明書に記載のない分解や改造はしないでください。火災や感電、けがの原因となります。</p> <p>雷のときはケーブル類・機器類にさわらない 感電の原因となります。</p> <p>異物は入れない 水は禁物 火災や感電の恐れがあります。水や異物を入れないように注意してください。万一水や異物が入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、当社のサポートセンターまたは販売店にご連絡ください。</p> <p>湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気のあたる場所には置かない 内部回路のショートの原因になり、火災や感電の恐れがあります。</p> <p>取り付け・取り外しのときは電源プラグを抜く 電源プラグをコンセントに差したままではコンピューターに電気が流れています。感電の恐れがあるので、取り付け・取り外し作業を行う前には、必ず電源プラグを抜いてください。</p> | <p>ご使用にあたってのお願い</p> <p>次のような場所での使用や保管はしないでください</p> <ul style="list-style-type: none"> 直射日光の当たる場所 暖房器具の近くなどの高温になる場所 急激な温度変化のある場所 (結露するような場所) 湿気が多い場所や、水などの液体がかかる場所 (湿度80%以下の環境でご使用ください) 振動の激しい場所 ほこりの多い場所や、ジュータンを敷いた場所 (静電気障害の原因となります) 腐食性ガスの発生する場所 <p>静電気注意 本製品は、静電気に敏感な部品を使用しています。部品が静電破壊する恐れがありますので、コネクタの接点部分、ポート、部品などに素手で触れないでください。</p> <p>取り扱いには注意 落としたり、ぶつかけたり、強いショックを与えないでください。</p> | <p>お手入れについて</p> <p>清掃するときは電源を切った状態で誤動作の原因になります。</p> <p>機器は、乾いた柔らかい布で拭く 汚れがひどい場合は、柔らかい布に薄めた台所用洗剤 (中性) をしみこませ、堅く絞ったものでふき、乾いた柔らかい布で仕上げてください。</p> <p>お手入れには次のものは使わないでください</p> <ul style="list-style-type: none"> 石油・みがき粉・シンナー・ベンジン・ワックス・熱湯・粉せっけん (化学ぞうきん) を使用するときは、その注意書に従ってください。 |
|---|---|---|

外観図・各部の説明



① シリアル番号シール

本製品のシリアル番号 (製造番号) とリビジョンが記入されています。シリアル番号とリビジョンは、ユーザーサポートへの問い合わせ時に必要な情報です。同じものが、3枚同梱されており、パッケージ (外箱) にも貼付されています。同梱されているシリアル番号シールは、「製品保証書」に貼付してください (残る2枚は予備です)。

② MAC アドレスラベル

本製品の MAC アドレスが記入されています。

③ 動作表示 LED (ランプ)

次の4つのLEDがあります。

ACT (緑) : パケットを送受信すると点滅します。
1000M (緑) : 1000Mbps (1Gbps) で Link が確立すると点灯します。
100M (緑) : 100Mbps で Link が確立すると点灯します。
10M (緑) : 10Mbps で Link が確立すると点灯します。

④ RJ-45 モジュラージャック

LAN ケーブルを接続するコネクターです。

⑤ PCI バスコネクター

本製品とパソコンのインターフェースとなるコネクターです。この部分は素手で触らないようにしてください。

1 パソコンに取り付けてドライバーをインストールしよう

ヒント パソコン本体のカバーの取り付け、取り外し・アダプターの取り付けの詳細は、ご使用のパソコンのマニュアルをご覧ください。

STEP 1 パソコン上で動作しているソフトウェアをすべて終了し、本体の電源をオフにします。

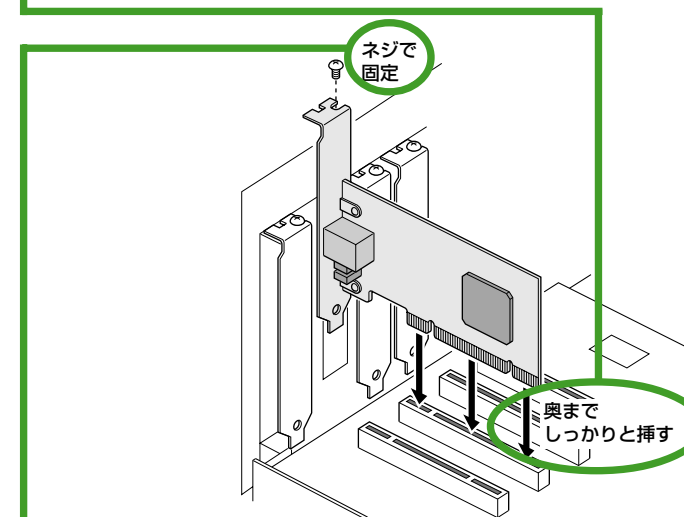
STEP 2 必ずパソコンの電源プラグを電源コンセントから抜きます。

警告 パソコンの拡張スロットに本製品を取り付ける作業は、必ずパソコンの電源をオフにし、電源プラグを電源コンセントから抜いて行ってください。電源をオンにしたままこの作業を行うとパソコンや本製品の故障の原因となることがあります。

STEP 3 パソコンの本体カバーを外し、PCIバス用の空きスロットを確認します。PCIバススロットの位置は、ご使用のパソコンのマニュアルを参照してください。

STEP 4 空きスロットのスロットカバーを固定しているネジを外し、スロットカバーを外します。

STEP 5 本製品を拡張スロット (PCIバス用) にしっかり奥まで挿し込みます。



警告 本製品は、静電気に敏感な部品を使用しています。部品が静電破壊する恐れがありますので、PCIバスコネクターの接点部分、部品などに素手で触れないでください。

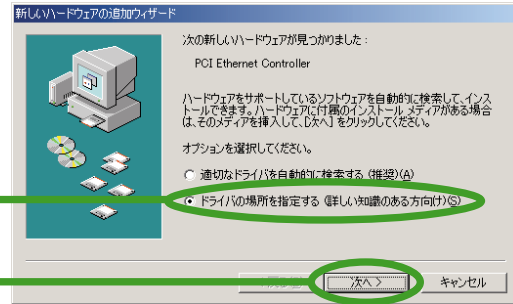
STEP 6 STEP 4 で外したネジを使用して、本製品を固定します。このネジは必ず取り付けてください。

STEP 7 パソコンの本体カバーを取り付け、パソコンの電源プラグを電源コンセントに差し、パソコンの電源をオンにします。

STEP 8

Me 98

- 「ドライバの場所を指定する（詳しい知識のある方向け）」を選択して「次へ」をクリック



98

- 選択オプションがないのでそのまま「次へ」をクリック
- 次のダイアログボックスで「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨）」を選択し、「次へ」をクリック

STEP 9

- CD-ROM ドライブを確認

ここではCD-ROM ドライブを「D:」、Windowsがインストールされているハードディスクドライブを「C:」と仮定しています。『はじめにお読みください』で確認したドライブ名に読みかえてください。

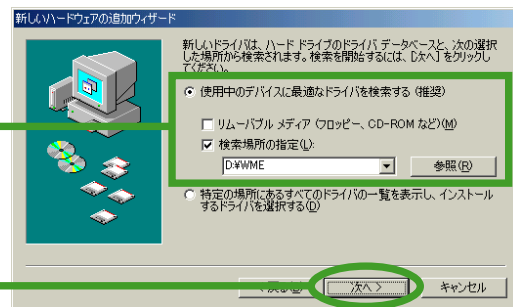
- 製品付属のユーティリティディスク（CD-ROM）をパソコンのCD-ROM ドライブに挿入



STEP 10

Me 98

- 「使用中のデバイスに最適な場所を検索する（推奨）」を選択



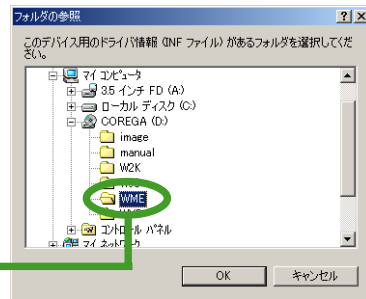
Me 98

- 「検索場所の指定」のみにチェックを入れる

- Windows Me の場合は「D:¥WME」、Windows 98 の場合は「D:¥W98」と入力して「次へ」をクリック



ドライバーが見つからない場合は、「参照」ボタンをクリックして製品ドライバーが格納されているフォルダを選択してください。「参照」ボタンをクリックすると右のようなウィンドウが表示されます。



Windows Me では「WME」、Windows 98 では「W98」

STEP 11

Me 98

次のように表示されていることを確認し、「次へ」をクリックします。

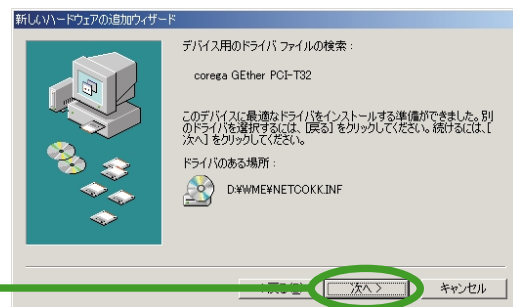
- デバイス用のドライバファイルの検索

→ 「corega GEther PCI-T32」

- ドライバのある場所:

→ 「D:¥WME¥NETCOKK.INF」(Windows Me の場合)

→ 「D:¥W98¥NETCOKK.INF」(Windows 98 の場合)



STEP 12

Me 98

この手順は必要ありません。

- 次のような画面が表示される場合があります。

■画面その1

Windows 98のCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入して「OK」をクリック



■画面その2

「D:¥WIN98」と入力して「OK」をクリック



ご使用のパソコンがプリインストール版である場合、「ファイルのコピー元」には「C:¥WINDOWS¥OPTION¥CABS」と入力してください。
*ここではハードディスクドライブを「C:」と仮定します。ドライブ名については、『はじめにお読みください』で確認したドライブ名に読みかえてください。



「○○○○が見つかりません」などと表示された場合は、以下のパスの入力をお試しください。

- ・「C:¥WINDOWS¥OPTION¥CABS」と入力
- ・Windows 98のCD-ROMを挿入して「D:¥WIN98」と入力
- ・本製品のユーティリティディスクを挿入して「D:¥W98」と入力

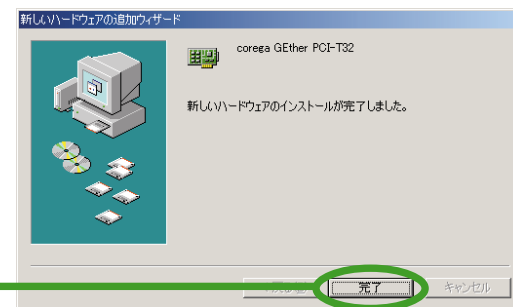


その他の手順については、本製品付属のユーティリティディスク（CD-ROM）内の「index.html」をダブルクリックし、ブラウザに表示される該当項目を参照してください。

インストール完了!!

Me 98

- 「完了」をクリック
- CD-ROM ドライブからユーティリティディスクを取り出す
- 「はい」をクリックし、パソコンを再起動



これでドライバーのインストールは終了です。続いて「2. ドライバを確認しよう」へお進みください。

2 ドライバを確認しよう

STEP 1

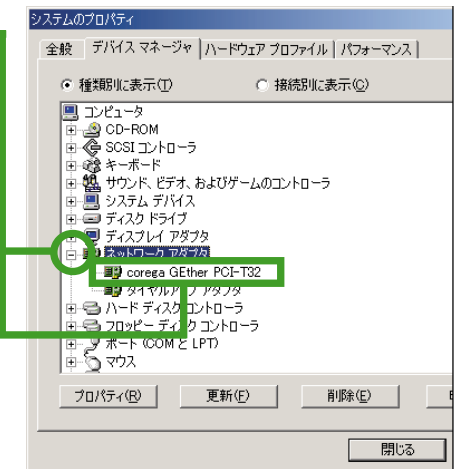
Me 98

「マイコンピュータ」を右クリックし「プロパティ」から「デバイスマネージャ」タブをクリックします。

STEP 2

Me 98

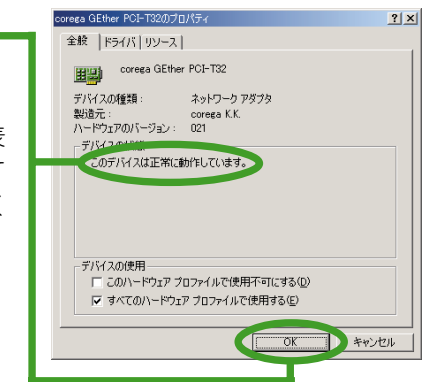
- 「ネットワークアダプタ」をダブルクリック
- 「corega GEther PCI-T32」と表示されていたら、ダブルクリック



STEP 3

Me 98

「このデバイスは正常に動作しています」と表示されていればインストールは正常に終了しています。「OK」をクリックして画面を閉じてください。



3 LANに接続しよう

ドライバーが正常にインストールできたことを確認できたら、本製品を利用してパソコンをLANに接続します。

STEP 1

LANケーブルのRJ-45モジュラープラグを、本製品のRJ-45モジュラージャックに「カチッ」と音がするまで挿し込みます。両端のプラグのどちらかを差し込んでかまいません。



LANケーブルは、以下の規格のものを使用してください。コレガ社製ケーブルをご使用されることをおすすめします。

- 100BASE-T の場合：エンハンスト・カテゴリ 5 以上
- 100BASE-TX の場合：カテゴリ 5 以上
- 10BASE-T の場合：カテゴリ 3 以上

STEP 2

LANケーブルを軽く引いてみて抜けないことを確認します。

■LANケーブルを外す場合は

RJ-45モジュラープラグのツメを指で押えながら手前に引くと、プラグを抜くことができます。